

★ 忙しいけれど学習したい。サクッと学びたい。オンライン受講は短時間がいい。短時間ならオンラインがいい。
そんなご要望にお応えいたします。午前中で終わる90分で学べるセミナー:オンラインでも会場でも受講OK!



<午前中で終わる90分速習セミナー>

『インフォマティクスを実践するには何が必要か?』

■このセミナーは【Live(リアルタイム)配信】での受講が可能です。■



※適用される範囲等、詳細はホームページをご覧ください

日時	2020年8月6日(木) 10:30~12:10	会場	東京・大田区平和島 東京流通センター 2F 第4会議室																																		
受講料	27,500円 ⇒S&T会員 26,070円 (定価:本体25,000円+税2,500円) 会員:本体23,700円+税2,370円		資料付																																		
講師	東京大学 大学院工学系研究科 化学システム工学専攻 教授 船津 公人 氏 (兼務)奈良先端化学技術大学院大学 データ駆動型サイエンス創造センター 教授、研究ディレクター																																				
趣旨	高分子材料の物性はプロセス条件によって変化する。この意味で高分子設計を行う際に、プロセス情報を取り込んだモデルを構築し、それを逆解析することが重要となってくる。これは「何を作るか」を考える際に「どう作るか」を考えることにつながる。さらに「どう作るか」の先には、品質管理を念頭に置いた生産がある。この生産時の品質管理までつなぐことで材料設計とプロセス管理が完結する。これをプロセスインフォマティクスとして提唱している。プロセスインフォマティクスを構成するにあたって必要となるデータ解析の姿を紹介する。																																				
プログラム	<table border="0"> <tr> <td>1.はじめに</td> <td>5.触媒設計についての事例紹介</td> </tr> <tr> <td> 1.1 データ解析の基礎</td> <td>6.ケモインフォマティクスを進めるにあたっての環境、データフォーマット、ツールについて</td> </tr> <tr> <td> 1.2 扱うデータの特性を把握する</td> <td>7.少ない実験データから出発して少ない実験回数で目的物性を実現させるには</td> </tr> <tr> <td> (1)主成分分析</td> <td>8.ソフトセンサー</td> </tr> <tr> <td> (2)回帰分析の基礎</td> <td> 8.1 化学プラントの監視のためのソフトセンサー (1)ソフトセンサーの構築法 (2)ソフトセンサーの劣化 (3)適応型ソフトセンサーの開発</td> </tr> <tr> <td>2.ケモインフォマティクスとは</td> <td> 8.2 ソフトセンサーを用いた制御</td> </tr> <tr> <td> 2.1 データのモデル化法について</td> <td>9.プロセス・インフォマティクス</td> </tr> <tr> <td> 2.2 モデルの逆解析について</td> <td> ・材料設計・プロセス設計・品質管理と制御の連動</td> </tr> <tr> <td>3.分子設計の事例紹介</td> <td>□質疑応答・名刺交換□</td> </tr> <tr> <td> 3.1 医薬品分子設計</td> <td></td> </tr> <tr> <td> (1)化学空間の可視化による構造探索</td> <td></td> </tr> <tr> <td> (2)タンパクと化合物の相互作用空間の可視化と構造探索</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4.ポリマー・アロイを題材とした有機材料の設計</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 4.1 輝度向上性フィルムの成分組成とプロセス条件の最適化</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 4.2 PPを主体として輸液用パックの開発</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 4.3 共重合ポリマーの設計</td> <td></td> </tr> <tr> <td> ・構造の記述子化について</td> <td></td> </tr> </table>			1.はじめに	5.触媒設計についての事例紹介	1.1 データ解析の基礎	6.ケモインフォマティクスを進めるにあたっての環境、データフォーマット、ツールについて	1.2 扱うデータの特性を把握する	7.少ない実験データから出発して少ない実験回数で目的物性を実現させるには	(1)主成分分析	8.ソフトセンサー	(2)回帰分析の基礎	8.1 化学プラントの監視のためのソフトセンサー (1)ソフトセンサーの構築法 (2)ソフトセンサーの劣化 (3)適応型ソフトセンサーの開発	2.ケモインフォマティクスとは	8.2 ソフトセンサーを用いた制御	2.1 データのモデル化法について	9.プロセス・インフォマティクス	2.2 モデルの逆解析について	・材料設計・プロセス設計・品質管理と制御の連動	3.分子設計の事例紹介	□質疑応答・名刺交換□	3.1 医薬品分子設計		(1)化学空間の可視化による構造探索		(2)タンパクと化合物の相互作用空間の可視化と構造探索		4.ポリマー・アロイを題材とした有機材料の設計		4.1 輝度向上性フィルムの成分組成とプロセス条件の最適化		4.2 PPを主体として輸液用パックの開発		4.3 共重合ポリマーの設計		・構造の記述子化について	
1.はじめに	5.触媒設計についての事例紹介																																				
1.1 データ解析の基礎	6.ケモインフォマティクスを進めるにあたっての環境、データフォーマット、ツールについて																																				
1.2 扱うデータの特性を把握する	7.少ない実験データから出発して少ない実験回数で目的物性を実現させるには																																				
(1)主成分分析	8.ソフトセンサー																																				
(2)回帰分析の基礎	8.1 化学プラントの監視のためのソフトセンサー (1)ソフトセンサーの構築法 (2)ソフトセンサーの劣化 (3)適応型ソフトセンサーの開発																																				
2.ケモインフォマティクスとは	8.2 ソフトセンサーを用いた制御																																				
2.1 データのモデル化法について	9.プロセス・インフォマティクス																																				
2.2 モデルの逆解析について	・材料設計・プロセス設計・品質管理と制御の連動																																				
3.分子設計の事例紹介	□質疑応答・名刺交換□																																				
3.1 医薬品分子設計																																					
(1)化学空間の可視化による構造探索																																					
(2)タンパクと化合物の相互作用空間の可視化と構造探索																																					
4.ポリマー・アロイを題材とした有機材料の設計																																					
4.1 輝度向上性フィルムの成分組成とプロセス条件の最適化																																					
4.2 PPを主体として輸液用パックの開発																																					
4.3 共重合ポリマーの設計																																					
・構造の記述子化について																																					

本セミナーは、勤め先、移動中でも受講できる「Live配信」もございます。詳細はホームページをご確認下さい。

■2名同時申込みで1名分無料■ (1名あたり定価半額の13,750円)

※2名様ともS&T会員登録をしていただいた場合に限ります。※他の割引は併用できません。

※同一法人内(グループ会社でも可)による2名同時申込みのみ適用いたします。

※3名様以上のお申込みの場合、左記1名あたりの金額で受講できます。

※受講券、請求書は、代表者にご郵送いたします。

※請求書および領収書は1名様ごとに発行可能です。(通信欄に「請求書1名ごと発行」と記入ください。)

※講師、プログラムの内容が変更になる場合もございます。最新の情報はHPにてご確認ください。※申込用紙が複数枚必要な場合等は、本用紙をコピーしてお使いください。

セミナー申込用紙 B200846(インフォマティクス90分)

会社名 団体名			
部 署			
役 職		〒	
ふりがな			
氏 名			
TEL		FAX	
E-mail	※申込みに関する連絡に使用するため、可能な限りご記入ください。		

※本枠の中をご記入下さい。※□にチェックをご記入ください。
※E-mailアドレスまたはFAX番号を必ずご記入下さい。

今後のご案内

- E-mail希望・登録済み S&T会員価格を適用いたします。
 郵送希望・登録済み (E-mailアドレス必須)
 希望しない

お支払方法

- 銀行振込(振込予定日 月 日)
 当日現金払い 当日カード払い

通信欄

- 【会場受講】希望
 【Live配信】希望

- 受講料について
「2名同時申込みで1名分無料」については上記の注意事項をお読みください。
- お申込みについて
申込用紙に必要事項をご記入のうえ、FAXでお申込みください。
また、当社ホームページからでもお申込みいただけます。
お申込みを確認次第、請求書・受講券・会場案内図をお送りします。
- お支払いについて
受講料は、銀行振込(原則として開催日まで)、
もしくは当日現金にてお支払いください。
銀行振込の場合、原則として領収書の発行はいたしません。
振込手数料はお客様がご負担ください。

- 個人情報の取り扱いについて
ご記入いただいた個人情報は、
事務連絡・発送の他、情報案内等に使用いたします。
詳しくはホームページをご覧ください。
- キャンセル規定
開催日から逆算(営業日:土日・祝祭日等を除く)いたしまして、
・開催7日前以前でのキャンセル: キャンセル料はいただけません。
・開催3~6日前でのキャンセル: 受講料の70%
・開催当日~2日前でのキャンセル・欠席: 受講料の100%
※ご注意※ 受講料が最も多く発生する場合など、
事情により中止になることがあります。



サイエンス & テクノロジー

研究・技術・事業開発のためのセミナー/書籍

サイエンス&テクノロジー株式会社

TEL 03-5733-4188 FAX 03-5733-4187

Tel 105-0013

東京都港区浜松町1-2-12 浜松町F-1ビル7F

<http://www.science-t.com>

FAX 03-5733-4187

HPからも
お申込みができます

検索
サイトで

B200846 インフォマティクス90分

で検索!